令和8年度 全国学力・学習状況調査 結果概要報告

令和 8 年 10 月末 日
摂津市立摂津小学校

令和8年4月23日に全国の小学6年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査（国語・算数）」「児童質問紙」の結果概要をまとめましたので、お知らせいたします。

全国学力・学習状況調査 結果概要

◆実 施 内 容　6年生：国語・算数・児童質問紙

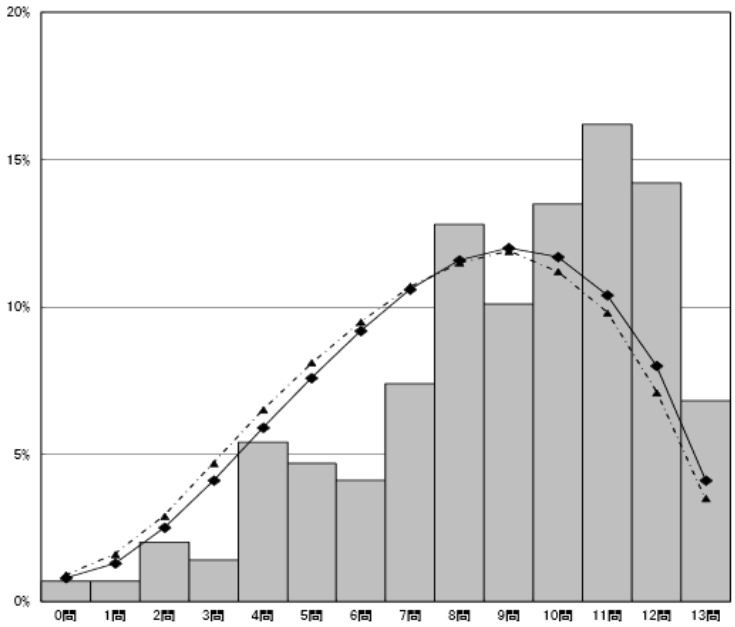
◆平均正答率

	国語	算数
摂津小学校	69%	66%
大阪府平均	59%	56%
全国平均	60.9%	56.4%

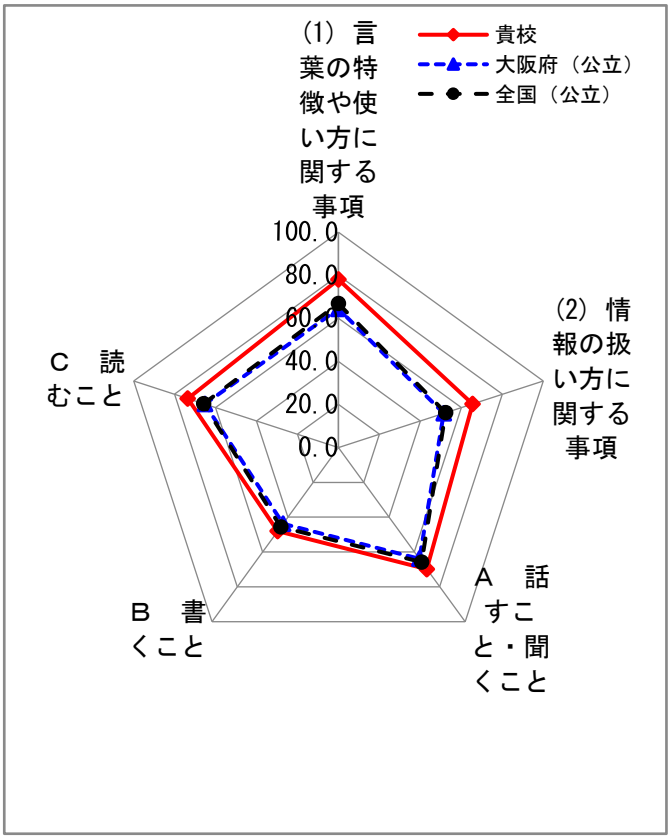
【国語】

◆正答数分布グラフ

柱状グラフ…摂津小　折れ線グラフ…▲大阪府◆全国



◆学習指導要領の内容の平均正答率の状況



成果

・平均正答率がほとんどの設問で全国平均を上回る結果となりました。

・特に「読むこと」の領域では、全国平均を約8%上回る結果となりました。

課題

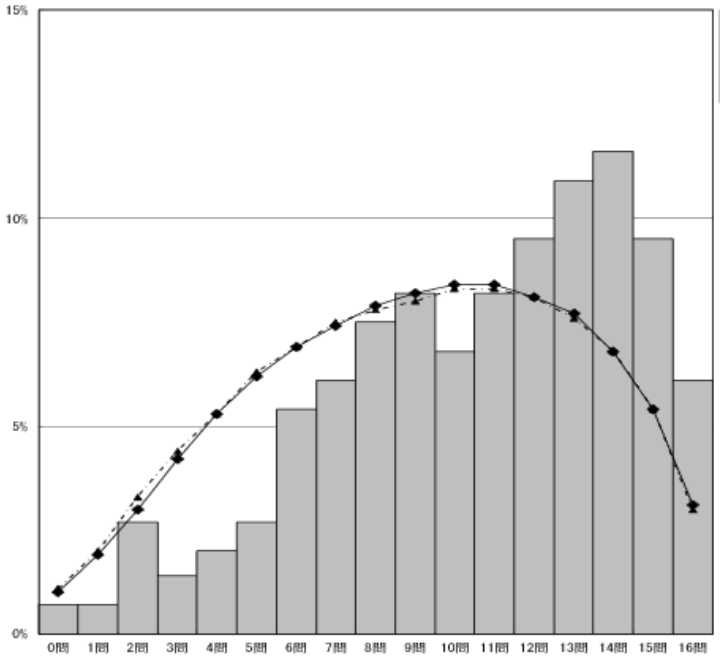
・複数の条件を満たして文章を書く力が弱いことが見られました。
・根拠となる情報や内容を選び、自分の経験などと結びつけて自分の考えを書くことに課題がありました。

今後の取組み
・「根拠をもとに読み深める授業」を継続しながら、話し合いだけで終わるのではなく、交流によって広がった考えを最後に一人で整理し、条件に沿って書き表す活動を充実させていきます。

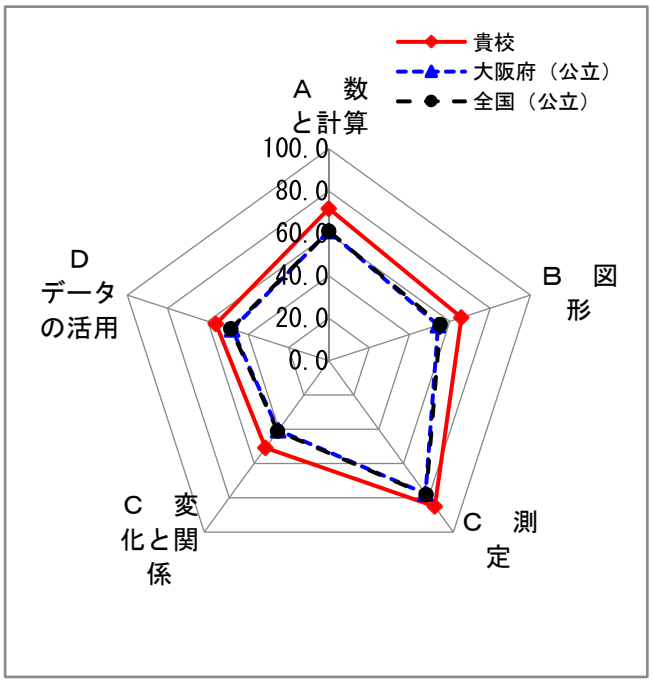
【算数】

◆正答数分布グラフ

柱状グラフ…摂津小　折れ線グラフ…▲大阪府◆全国



◆学習指導要領の内容の平均正答率の状況



成果
・平均正答率が全設問で全国平均を上回る結果となりました。
・特に「数と計算」、「図形」の領域では、全国平均を約10%上回る結果となりました。
・複数の表を見て、その中から正しい数字を選び、根拠に基づいて、問われたことに対しての答えを記述で表すことができました。

課題
・言葉や図、表を結び付けて、条件に合う数を読み取ることに課題が見られました。
・数を四捨五入して概数で表す設問が全国平均とほぼ同じ正答率でした。
・単位量当たりの大きさを求めることに難しさが見られました。
・問いの内容を正確に理解して、答えることに課題が見られました。

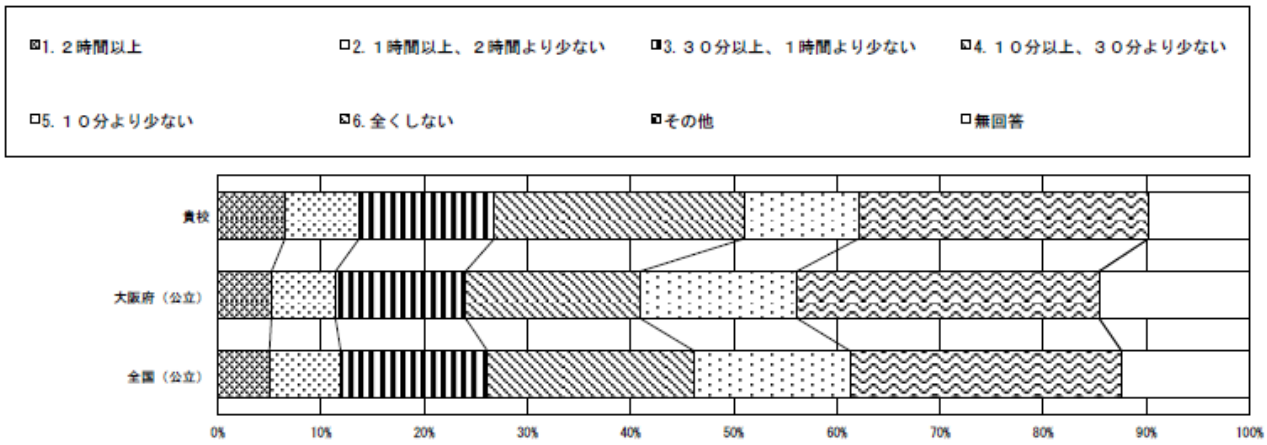
今後の取組み
・具体物を使って量感をつかむことができる授業づくりに取り組んでいきます。
・日常生活の事象と結び付けた課題を解決することを充実させていきます。
・条件を基に、調べたい数量の求め方を数や言葉、図を使って説明することをこれからも続けていきます。

【児童質問紙調査】

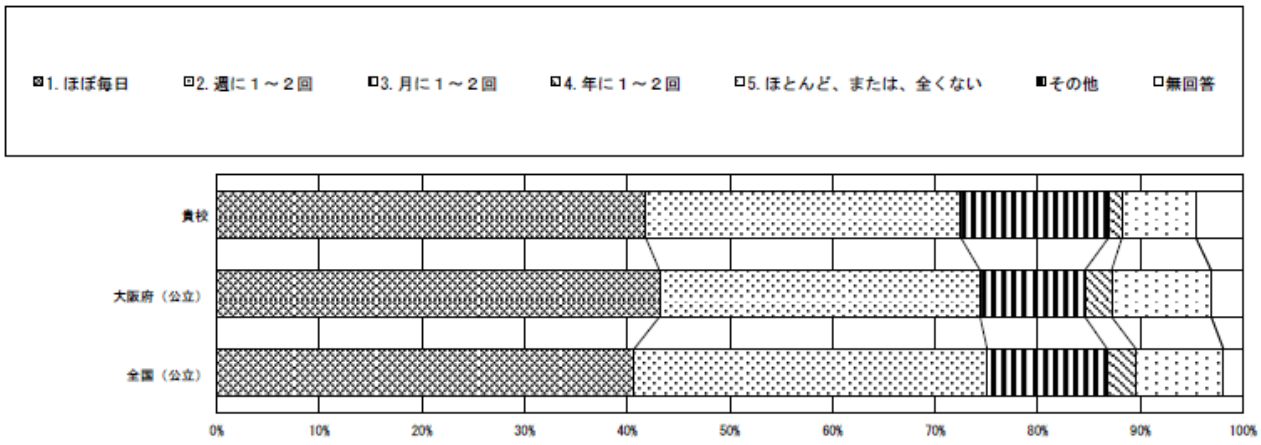
質問紙調査では、ほぼすべての問いで全国平均より肯定的に答えていました。特に、『すべての問題に解答しようとしている』の質問に対しは、国語・算数ともに 85%が肯定的な回答をしており、前向きに問題に取り組み、最後まで問題を解こうとする姿勢が見られました。

今後も、子どもたちが主体的に物事に向き合っていくように指導をしてまいります。

一方で、『学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか』の質問に対しての、肯定的回答は低かったです。



また、『学校の勉強のことについて、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話しますか』の質問に対しては、唯一、大阪府の平均を下回りました。



今後は、学校でも本に触れる機会を増やし、読書が身近に感じられるよう取り組んでいきます。さらに、学校・家庭・地域と連携をとり子どもたちを育ててまいりますので、ご家庭での関わりにおいても、ご協力のほどお願いいたします。